

グループホームほうじょう運営推進会議 報告書

開催日	令和7年1月30日(木)			
開催場所	ル・サンテリオン北条 会議室			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	入居者の家族	1名	行政(北栄町福祉課)	1名
	地域住民の代表	2名	知見を有する者	1名
事業所出席者	施設長		管理者	
	グループホーム入居者代表			

<状況報告>

入居者の状況	入居定員18名 入居者17名 男性(1名) 女性(16名)	
	要介護1(4名) 要介護2(9名) 要介護3(3名) 要介護4(1名) 要介護5(0名) 平均要介護度(2.05)	
	年齢(平均89.2歳)	(最高100歳)

- 介護保険更新申請1名 令和7年1月介護度1→介護度3
- 12/12 意識レベル低下あり21:30救急搬送1名、病院入院し翌日退院
- 12/17~12/18 皮膚癌切除の為病院入院1名 翌日退院
- 1/23 転倒骨折にて入院退居
- 1/28 新規入居1名

<近況報告>

行事関連(11/22~R7.1/30)

日付	内容
11/27(水)	面前調理(スイートポテト)
12/1(日)	グループホーム開設20周年記念(7家族、11名参加)
12/1(日)	イルミネーション点灯
12/19(木)	北条中学校イルミネーション点灯式 2名参加
12/20~	年賀状作り
12/24(火)	クリスマス会&年忘れ会
12/26(木)	餅つき(鏡餅、福木づくり)午後よりおしるこにしてください
R7.1/1(水)	書き初め
1/2(木)	お正月お茶会
1/11(土)	スシロー寿司テイクアウト

1/12 (日)	土下とんどさん
1/13 (月)	初詣外出 (国坂神社)
1/19 (日)	おやつ作り (なんちゃってたこ焼き)
1/26 (日)	1月誕生会

<研修、その他>

(11/22~R7.1/30)

日付	内容
11/22 (金)	地震想定避難訓練、非常食提供訓練
11/22 (金)	法人内グループホーム事例検討会 2名参加
12/4 (水) ~ 12/5 (木)	認知症対応型サービス事業管理者研修 1名参加
12/9 (月)	介護ラダーⅡ (5年~9年目) 1名参加
12/11 (水)	人権研修 北栄町地域包括支援センター 「高齢者虐待防止について」
12/24 (火)	IT 個人情報保護研修 「介護情報システムを安全に使用するために私たちができること」
12/27 (金)	仕事納め式
R7.1/6 (月)	仕事始め式
1/21 (火)	ミャンマー留学生4名施設見学

<事故報告>

(11/22~R7.1/30) 6件

① 発生日時 11月22日(金)9時40分 年齢85歳 女性 介護度1 (れんげ村)	
内容	9:40 ドア側を向きテーブルとタンスの間に立って作業していたが、居室入り口から声をかけた職員に驚き、バランスを崩し転倒する。(左に転倒。床に左手をついた後、左臀部から床に倒れ長座位となる。)
原因	<ul style="list-style-type: none"> 居室設置のテーブルにて、入り口側を向き立位で作業していた。普段よりやや聴こえにくさあり。職員の訪室と声かけが同時だった為、職員を認識できていない状況で急に声をかけられた事に驚き、バランスを崩し転倒に繋がったと考えられる。 (ドアは開いた状態であり、ノックせずに声をかけていた。) ※動作は自立、独歩での歩行も安定している。自分のペースで生活している。

対策	<ul style="list-style-type: none"> 居室で声かけをする際にはノックする。また、声をかける際には声の大きさ等に配慮する。本人の視界に入ってから声をかける。
----	--

②発生日時 12月27日(金) 12時10分 年齢85歳 女性 介護度2 (れんげ村)
共有トイレより「おーい、誰か来てー」と声がし向かうとズボンを臀部まで下ろし便器前の床に長座位になっているのを発見する。
<ul style="list-style-type: none"> 尿意がありトイレへ向かいズボンを下ろしたが便座の手前で座りこんだ。午前中トイレに行っておらず急いでいたと思われる。 脊椎の変形著明で以前より腰部痛あり。又、右下肢の浮腫増強から痺れを訴えることもあり感覚が鈍くなりズボンを下ろす際にふらついた可能性あり。
<ul style="list-style-type: none"> トイレの間隔が空く時はトイレ案内の声かけを行い、必要時は介入する。 動作、歩行状態をリハビリ職員に評価を受け、評価をもとに対応していく。次回受診時、主治医に状態報告し浮腫の軽減、施設で出来る対応を相談する。

③発生日時 12月31日(火) 4時53分 年齢91歳 女性 介護度3 (れんげ村)
センサー通知頻回あり、居室内を行き来しておりライブ映像確認しながら対応を行っていた。テーブルから椅子を出し座ろうとした際座り損ねてしりもちをつく。
<ul style="list-style-type: none"> 当日の夜間は朝方まで不眠、不穏状態でフロア、居室を行き来していた。ライブ映像で見守りを行っていたがテーブルのイスを引き出しており座る体勢が悪いことに気づき居室へ向かったが間に合わなかった。(職員の介入に対し口調強くなったり、混乱の増悪見られる事あり。LIVE映像活用にて適度に距離を保ち見守っていた) 夜間混乱が続き不眠だったため、疲労感や眠気がありバランスを崩した可能性あり。
<ul style="list-style-type: none"> 動線に障害物となる物を置かないよう環境整備を行う。 センサーマット、LIVE映像の活用継続し、通知あればLIVE映像を確認しながらすぐに様子確認に訪室する。

④発生日時 令和7年1月8日(水) 15時48分 年齢88歳 男性 介護度2 (みやこ村)
歌会の最中歌詞カードをもち、他者テーブル下床のごみを拾うため前傾姿勢になる。そのまま後ろに下がり尻もちをつく。すぐに自力で立ち上がる。
<ul style="list-style-type: none"> レクリエーション活動時、他者のテーブルの下に少しもぐり床のゴミ、傷が気になり中腰になり拾おうとする。そのまま後ろに下がる際にバランスを崩し尻もちをつく。

<p>(普段より床に落ちているゴミ拾いが習慣になっている。床の傷や汚れも勘違いして腰を屈め拾おうとする。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員はレク活動の為同じフロア内で様子観察はしていたが、間に合わなかった。 障害物があるような場所で中腰でゴミを拾うような時は、さりげなく本人の近くで見守る。 身体機能、歩行状態の変化に気を付け職員間で情報共有しケアにつなげる。 ゴミ拾いは習慣になっており死角での行動も多く、再発する可能性も考えられる事をご家族に説明しご理解いただく。
--

<p>⑤発生日時 令和7年1月17日(金) 16時00分 年齢91歳 女性 介護度2(れんげ村)</p>
<p>排泄後、ポータブルトイレから車椅子に座ろうとするが座り損ね尻もちをつく。「座ろうと思ったら座れんでこけちゃったわ」と話す。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 居室ポータブルトイレを使用した際、車椅子の停車位置、向きがいつもと違っていたため座り損ねてしまった。 <p>(いつもはポータブルトイレとハの字になるように車椅子を停車している)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見守りセンサー通知ありライブ映像を確認しながら居室へ向かったが、普段自力で排泄動作可能であり大丈夫だろうとの思い込みがあり訪室が遅くなってしまった。
<ul style="list-style-type: none"> 居室ポータブルトイレ使用時や臥床時には車椅子の停車位置、ブレーキがかかっているかを確認する。 見守りセンサー通知時は映像確認しながら速やかに訪室し対応する。

<p>⑥発生日時 令和7年1月23日(金) 16時30分 年齢91歳 女性 介護度3(れんげ村)</p>	
<p>内容</p>	<p>車椅子に乗車しフロア自席で過ごしていたが、車椅子から立ち上がった際バランスを崩し左側に転倒する。</p>
<p>原因</p>	<ul style="list-style-type: none"> 見守りの体制が不十分であった。 記録業務の為、職員2人が事務所内に入り作業していた事でフロアから目を離す時間が出来てしまった。 普段より帰宅願望あり。思いが強い時には車椅子のブレーキを外し自走しながらフロア内を移動したり、車椅子からの立ち上がりや伝い歩きをする事があった。 当日は家人の面会あり。面会后より「家に帰ります。」と話し、落ち着かない様子が見られていた。付き添いながら対応していたが、食事準備の為、職員が傍を離れた際に立ち上がり転倒された。
<p>対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の状況を確認し、職員間で共有する。落ち着かない時は付き添う、思いを傾聴する等利用者が安心して過ごせるよう対応する。

	<p>落ち着かない様子が見られる利用者のそばを離れる際には職員間で声を掛け合い、すぐに対応できる体制を整える。</p> <ul style="list-style-type: none"> •記録業務の際は見守り、すぐに対応できる場所に移動し業務に当たる。 (パソコンを移動し記録する、パソコン設置位置の検討) <p>事務所内で作業する際は他職員に声をかけ連携を取りながら対応する。</p>
--	--

(※対策は効果が確認できるまで検証を行い継続して実施。又介護計画書にて検証を行っていく。)

<苦情 1 件>

ご家族様より

- 1泊2日で入院した際、食事等31日分の請求となっているのはなぜかと問い合わせあり。
- 料金についての説明、又入院時の料金について重要事項説明書に明記がないこと、入院時に具体的な説明がなかったことについて謝罪する。ご家族の希望で別途説明文を作成し送付する。

<待機者状況>

待機者(13名)新規申し込み1月1件

<身体拘束について>

- 身体拘束の適正化に向けて取り組んでいる。身体拘束なし
センサーマット使用 みやこ村1名 れんげ村1名

次回令和6年度第6回運営推進会議 令和7年3月13日(木)10:00~ 開催予定